

令和 6 年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

小規模多機能ホーム よいやんせ

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・(事-①～⑨)

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート①）・・・・(地①-1～3)

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・(地②-1～6)

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年6月1日
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	・森島・中村・濱田・横原・大木・松木・上村 ・上西誠・柳田・橋口・今園・四元 ・徳永(柚)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	11人	2人	人	13人

前回の改善計画	利用開始時の利用者様・家族の不安を取り除けるように声掛け・対応を行う。 利用開始前後の情報は具体的にケース記録に残す。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用開始前後の利用者様の状態・情報は都度情報共有し次のケア・対応に繋げることが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		11	2		13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができますか?	1	10	2		13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか?	2	11			13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		10	3		13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	新規利用者は気にかけて、積極的に声掛け、日中の様子観察を行っていた。 全体ミーティングや申し送り等を通して情報共有し、わからない事や不安なことは他職員に聞き、確認を行っていた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	ご家族と会う機会が少なく、話し合う場(担当者会議等)に出席していないので何が不安なのかを把握していない。 ご家族との関係作りもほとんどできていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	利用開始直後の情報やかかわった内容は出来るだけ具体的に記録に残す。 利用開始後は出来るだけご家族とも関わり関係性を作る。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年6月1日
2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	・森島・中村・濱田・横原・大木・松木・上村 ・上西誠・柳田・橋口・今園・四元 ・徳永（柚）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	7人	5人	人	12人

前回の改善計画	利用者の目標を研修や全体ミーティングで把握するようにして、全職員が目標を意識して関わるようにしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者の目標について職場内研修で意識して取り組もうとしていたが他研修が優先され出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？		3	8	1	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？		5	5	2	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？		3	8	1	12
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？		3	6	3	12

出来ている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 各個別の担当利用者の目標（～したい）はある程度把握できていた。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 目標に対しての関わりが出来ていない。 ～したいに対しての支援が継続的に出来ていない。 業務や目の前のケア・対応が優先になり目標を達成するための関わりが出来ていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
本人の目標の把握に努め、目標に対しての支援、関わりを行う。	

事一②

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年6月1日
3．日常生活の支援	メンバー	・森島・中村・濱田・横原・大木・松木・上村 ・上西誠・柳田・橋口・今園・四元 ・徳永（柚）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	7人	4人	2人	13人

前回の改善計画

各担当が各利用者様の病歴や生活歴等の研修を行い、再度情報を共有して、普段のケアに役立てていく。研修やミーティングを通じて統一したケアが出来るようにしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

全体ミーティング等で情報共有は行えていたがしっかりとした統一したケアは出来ていない。
確認不足もある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？		3	8	3	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができますか？	2	11			13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならぬい声をチームで言語化できますか？		8	4	1	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	5	6	2		13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時に支援できますか？	4	5	4		13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

体調や状態の変化に対して常に情報共有を行い、その時の状況に応じたケア支援内容に変更して対応した

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

以前の暮らし方を把握していない。

研修・ミーティングで情報共有を行っていたがちゃんと確認をしていないこともあり、統一したケアが出来ていないことがあった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

全職員で情報共有を行ったうえでわからない事はしっかり確認をし、統一したケアが行えるようにしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令年6年6月1日
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	・森島・中村・濱田・横原・大木・松木・上村 ・上西誠・柳田・橋口・今園・四元 ・徳永(柚)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	7人	6人	人	13人

前回の改善計画

地域資源の把握。

利用者がどのような暮らしをしているのか研修やミーティングをして把握し、支援に役立てる。

前回の改善計画に対する取組み結果

利用者がどのような暮らしをしているかちゃんと把握できていない。

全職員が地域資源の把握が出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		8	3	2	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		5	6	2	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		7	5	1	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		1	7	5	13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

本人の現在の状況を把握して、日中どのような生活をしているのかご家族や他職員と情報共有することが出来た。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

利用者に必要な地域資源が何なのかわかつていない。

独居の方が多く事業所だけで支えようとしている。

その為地域資源の必要性や重要性をわかつていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

必要な地域資源の把握を行う。

利用者がどのような暮らしをしているのかを把握し、支援に役立てる。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年6月1日
5．多機能性ある柔軟な支援	メンバー	・森島・中村・濱田・横原・大木・松木・上村 ・上西誠・柳田・橋口・今園・四元 ・徳永（柚）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	10人	2人	1人	13人

前回の改善計画	どのような地域資源があるのか把握する。 利用者の健康状態を把握し、日々の関わりの中での変化にいち早く気付き、 変化に合わせて支援していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	スタッフ同士情報共有することで利用者の日々の健康状態・体調の変化に早目に気付けた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？		4	6	3	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	3	9		1	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	2	9	1	1	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか？	3	6	3	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者・ご家族の状態、状況に合わせたサービス提供が出来ていた。 職員同士情報共有をして、利用者の体調変化に早目に気付くことが出来た。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域資源の把握・活用が出来ていない為事業所だけで支えている。 どのような地域資源があるのかわからぬでいる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
職員同士情報共有を行い、早期に健康状態などの変化に気付けるような支援を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年6月1日
6. 連携・協働	メンバー	・森島・中村・濱田・横原・大木・松木・上村 ・上西誠・柳田・橋口・今園・四元 ・徳永（柚）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	7人	4人	2人	13人

前回の改善計画

担当者会議等職員が個別に参加できる会議・イベント等に積極的に参加する。
役員が参加した会議などは全体ミーティングや申し送り等を使用して情報共有をしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

会議には主に役員が参加。個別で会議の参加はなかなか出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？		2	4	7	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？			1	12	13
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？				2	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	2	2	5	4	13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

個人での会議の参加は出来なかつたが参加した役員から全体ミーティング等で情報共有が出来た。
担会等参加できる会議には参加できた。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

会議には役員や主任などが参加しており個人では参加出来なかつた。
周知不足の為いつどのような会議があるかわからない。
会議等は役員任せになっている。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

地域活動への参加

どのような会議があるか等具体的に周知し参加できる職員には出来るだけ参加を促す。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年6月1日
7. 運営	メンバー	・森島・中村・濱田・横原・大木・松木・上村 ・上西誠・柳田・橋口・今園・四元 ・徳永（柚）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	8人	4人	1人	13人

前回の改善計画

意見を言いやすい環境を作る。主任などが間に入り意見交換する。
状況に応じて地域交流の場を増やしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

個別に意見交換をして全体ミーティングに反映させていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	8	4	1		13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	11	1	1		13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	7	4	2		13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	5	5	3		13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

家族や地域の方からの意見や苦情はすぐに役員に報告するようにした
ケアの事やわからない事は他スタッフと意見交換することで解決することが出来た

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

地域交流の場が少なくなり、地域の方と直接会う・話す機会がない
コロナ感染予防の為。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

地域との交流の場を少しづつ増やしていく。
意見交換を行い、運営に反映させていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年6月1日
8. 質を向上するための取組み	メンバー	・森島・中村・濱田・横原・大木・松木・上村 ・上西誠・柳田・橋口・今園・四元 ・徳永（柚）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	8人	2人	2人	13人

前回の改善計画

事故報告書などの事例を使用して研修を行い、事故を未然に防ぐための予測・準備が迅速に出来るようになります。

前回の改善計画に対する取組み結果

事故報告書を使用しての研修は出来ていない。個別でリスク管理を行っているが事業所全体で改めて考える必要がある

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	2	10		1	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		2	6	5	13
③	地域連絡会に参加していますか			2	11	13
④	リスクマネジメントに取組んでいますか		5	6	2	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

職場内の研修は参加出来ていた

事故報告書はしっかり読み、同じ事故を起こさないように気を付けた

興味のある外部研修には参加した

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

地域の連絡会に参加きていない。

日々の生活を優先してしまい外部研修にはなかなか行けない

外部研修に行くために費用や通う時間等かかるためなかなか率先して行けない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

外部研修の周知を行い、参加できるように促していく。

事故報告書を使ってリスクマネジメントの研修を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年6月1日
9. 人権・プライバシー	メンバー	・森島・中村・濱田・横原・大木・松木・上村 ・上西誠・柳田・橋口・今園・四元 ・徳永（柚）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	7人	4人	1人	13人

前回の改善計画

再度プライバシー保護の研修を行い、常日頃からプライバシー保護について意識づけしていく。
成年後見制度については研修を行う

前回の改善計画に対する取組み結果

研修は行えたが、普段の業務の中で無意識にスピーチロックでの行動制限を行ったり、プライバシー保護が出来ていなかつたりしていた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	身体拘束をしていない	5	7	1		13
②	虐待は行われていない	9	4			13
③	プライバシーが守られている	1	11	1		13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	5	2	3	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	10	1	1	13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

研修を受け、身体拘束・プライバシーの保護を意識している
スピーチロックでの行動制限を行わないように気をつけている

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

成年後見制度の活用が出来ているかわからない
成年後見制度を理解出来ていない
無意識にスピーチロックでの行動制限を行っていることがあった

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

成年後見制度についての研修を行う。
スピーチロックでの行動制限を行わないように意識付けしていく。

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	8	0	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	6	0	2
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	7	0	1
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	7	0	1

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・職員全員が集まり会議を行うことの大変さはよくわかるので、それでもしっかりと自己評価が出来ていることが素晴らしいと思います。

【前回の改善計画】

サービス評価の取り組みを通して、事業の質の向上に努める（訪問のスキルアップ）

新人スタッフもサービス評価を取り組むことで小規模事業の内容が理解できた。訪問のスキルアップに関しても、全体ミーティング時に訪問時の意見交換を行うことで新たな気づきを得ることができた。

前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・分かりにくい
- ・良好な関係を作るために工夫していることがあるか。

【改善計画】※後日記入

- ・サービス評価の取り組みを通して、事業の質の向上に努める
- ・話し合いの機会をなるべく多く設け、スタッフ間の意識を統一する。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7	0	1
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	7	0	1
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	6	0	2
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	7	0	1
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていませんか？	7	0	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・いつ訪問しても、とても良い環境で忙しいでしょうが、それが前面に出ることなく、ゆっくりとした時間が流れているように感じます。

【前回の改善計画】

定期的にイベントの開催、ゲル、前庭の開放を行い地域の方々とも積極的に交流する。挨拶、身だしなみ等の接遇研修もミーティング時に開催する。
子育て支援センターとの交流や20周年記念イベント、シニアクラブの運動会の参加等、積極的に活動が出来た。接遇研修は年度初めに開催しました。

※ 前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・動物がいるので、匂いは気にならないか？
- ・犬猫の排泄物の処理はしっかりしていると思う
- ・サル、イノシシ、アナグマの被害が大変だ。
- ・施設内のカギをかけないのは、徘徊等のリスクがあるが、心配ではないか？

【今回の改善計画】※後日記入

- ・定期的にイベントの開催、ゲル、前庭の開放を行い地域の方々とも積極的に交流する。
- ・室内の模様替えを行う(テーブル、椅子の配置、壁紙の飾りなど)

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7	0	1
1	職員はあいさつできていますか？	8	0	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	8	0	0
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	6	0	2
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	7	0	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・事業所は地域の方からも頼りにされる場所であり、色々な方が気軽に集えるとても良い場所だといつも感じています。

【前回の改善計画】

事業所、地域、お互い双方の行事に関り、地域との関係を深める。
今年度はコロナも語-5類になり、行事にも積極的に参加することが出来、地域との関係を深めることができた。

※ 前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・地域のシニアクラブや自治公民館の行事にも誘っていただき参加している。

【改善計画】※後日記入

- ・事業所、地域、お互い双方の行事に関り、地域との関係を深める。
- ・4月に接遇についての研修を行う。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	8	0	0
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	8	0	0
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	4	0	4
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	7	0	1
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	8	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・久しぶりに利用者、家族、職員、地域の方々が参加しての20周年イベントを開催することができました。

【前回の改善計画】

利用者様の社会資源を活用し、個別に支援をする。
(地元での敬老会、グランドゴルフ、美容室、墓参り等に参加)
敬老会、グランドゴルフ、美容室、温泉などに行くことができました。

※ 前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・この時期はインフルエンザの流行や、コロナもいまだにあることで、なかなか地域の方々と密に何かを行うことが困難になってきていると感じます。

【改善計画】※後日記入

- ・地域の行事には積極的に協力する
- ・地域の方々にも事業所に来て頂き、利用者様と交流して頂く。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7	0	1
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	8	0	0
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	5	0	3
3	運営推進会議では、地域での取組みと一緒に取組もうとしていますか？	8	0	0
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	8	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・最近なかなか出席ができずに残念に思っているところです。
参加させてもらうと事業所の事だけではなく、地域の事も含めて話ができることがとても良いと感じています。

【前回の改善計画】

事業所、地域の困りごとの解決の場として活用していく。

委員の方々から数件の情報を頂き、討議することができました。

前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・個人のプライバシーの問題の取り扱い・・個人名が出ていたほうが地域での見守りはしやすいのではないか。
- ・行方不明者の捜索の放送など結果も知らせて欲しい
- ・見守りアプリの件

【改善計画】※後日記入

- ・事業所、地域の困りごとの解決の場として活用していく。
- ・推進会議にて見守りアプリについての説明を行う。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7	0	1
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	4	2	2
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	4	2	2
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	2	6	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	6	0	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

BCP(業務活動計画)を完成させ全スタッフに周知する。(定期的に訓練を行う)

BCPも周知することもでき、訓練も実地することが出来た。

※ 前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

【「事業所の防災・災害対策」をテーマとした自由意見】

- ・地域の災害のリスク分析をして、それに対応していく必要がある。
- ・空港が近いが、飛行機の事故等の心配はないのか。

【改善計画】※後日記入

- ・最近、地震が頻繁におこるので、地震を想定した訓練を実地する。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 ネバーランド	代表者	小川 卓也	法人・ 事業所 の特徴	①暮らしに必要な「農」の空間が広がり、無農薬の野菜や米、卵を自給自足しており、安心安全でおいしい食の提供を目指している。 ②その人らしい暮らし方を家族、主治医、地域の方等と共に支え、最後までその地域で暮らせる支援を目指す。 ③地域の店舗への出荷、老人クラブや子ども会との交流、地域のひろば事業などの展開で地域に開かれ、地域の方に親しみやすい事業所を目指している。				
事業所名	小規模多機能ホーム よいやんせ	管理者	小川 卓也						

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	人	5人	人	1人	1人	1人	2人	人	10人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	サービス評価の取り組みを通して、事業の質の向上に努める(訪問のスキルアップ)	新人スタッフもサービス評価を取り組むことで小規模事業の内容が理解できた。訪問のスキルアップに関しても、全体ミーティング時に訪問時の意見交換を行うことで新たな気づきを得ることができた。	・分かりにくい ・良好な関係を作るために工夫していることがあるか。	・サービス評価の取り組みを通して、事業の質の向上に努める ・話し合いの機会となるべく多く設け、スタッフ間の意識を統一する。
B. 事業所のしつらえ・環境	定期的にイベントの開催、ゲル、前庭の開放を行い地域の方々とも積極的に交流する。挨拶、身だしなみ等の接遇研修もミーティング時に開催する。	子育て支援センターとの交流や20周年記念イベント、シニアクラブの運動会の参加等、積極的に活動が出来た。接遇研修は年度初めに開催しました。	・動物がいるので、匂いは気にならないか? ・犬猫の排泄物の処理はしっかりとされていると思う ・サル、イノシシ、アナグマの被害が大変だ。 ・施設内のカギをかけないのは、徘徊等のリスクがあるが、心配ではないか?	・定期的にイベントの開催、ゲル、前庭の開放を行い地域の方々とも積極的に交流する。 ・室内の模様替えを行う(テーブル、椅子の配置、壁紙の飾りなど)
C. 事業所と地域のかかわり	事業所、地域、お互い双方の行事に参り、地域との関係を深める。	今年度はコロナも語-5類になり、行事にも積極的に参加することが出来、地域との関係を深めることができた。	地域のシニアクラブや自治公民館の行事にも誘っていただき参加している。	・事業所、地域、お互い双方の行事に参り、地域との関係を深める。 ・4月に接遇についての研修を行う。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	利用者様の社会資源を活用し、個別に支援をする。 (地元での敬老会、グランドゴルフ、美容室、墓参り等に参加)	敬老会、グランドゴルフ、美容室、温泉などに行くことができました。	この時期はインフルエンザの流行や、コロナもいまだにあることで、なかなか地域の方々と密に何かを行うことが困難になってきていると感じます。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事には積極的に協力する ・地域の方々にも事業所に来て頂き、利用者様と交流して頂く。
E. 運営推進会議を活かした取組み	事業所、地域の困りごとの解決の場として活用していく。	委員の方々から数件の情報を頂き、討議することができました。	<ul style="list-style-type: none"> ・個人のプライバシーの問題の取り扱い ・個人名が出ていたほうが地域での見守りはしやすいのではないか。 ・行方不明者の捜索の放送など結果も知らせて欲しい ・見守りアプリの件 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所、地域の困りごとの解決の場として活用していく。 ・推進会議にて見守りアプリについての説明を行う。
F. 事業所の防災・災害対策	BCP(業務活動計画)を完成させ全スタッフに周知する。(定期的に訓練を行う)	BCPも周知することもでき、訓練も実地することが出来た。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の災害のリスク分析をして、それに対応していく必要がある。 ・空港が近いが、飛行機の事故等の心配はないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・最近、地震が頻繁におこるので、地震を想定した訓練を実地する。